

# えん 寿東部地区 人

社会福祉協議会  
広報誌

第7号  
平成28年12月

**寿東部地区にこの人あり!!  
桂歌丸師匠! これからも頑張ってください。**



## 下町の星、歌丸師匠にズームイン

浅野 正毅

桂歌丸師匠は、28年5月、テレビ番組「笑点・大喜利」の司会を卒業され、同時に文部科学大臣賞を受賞、8月には80歳の誕生日を迎え、結婚生活も60年目を迎えられました。

笑点の司会も10年間勤め、番組出演は通算50年と最古参でした。

歌丸師匠は昭和11年8月14日真金町に生まれ、南吉田小学校、吉田中学校を卒業された「浜っ子」です。噺家人生は吉田中学校3年の時、古今亭今輔師匠に入門、以来今年で65周年目のことです。

若い頃の歌丸師匠は毎年真金町公園での盆踊り大会

で、矢倉に上がり太鼓を叩いて盛り上げてくれました。三吉劇場の再建については、自ら「三吉演芸場を残す会」の会長になり建替え資金を集めたり、市長まで要望した結果、平成10年1月の落成に至りました。

大通公園にシンボルツリーを植える提案についても、横浜橋商店街や南吉田小学校とも協働して枝垂桜を植樹してくれました。

師匠は、「近年、自分は病気のデパート状態ですよ」と言いながらも、高座のスキをついて入退院を繰り返しつつ、笑点の司会を懸命に勤め、笑いと感動を与えてくれました。

今では、体調も回復し、新たに三遊亭「円朝全集」などで古典落語の勉強を進めているとのこと。そして、「今まで60年間、自分を支え、励ましてくれ、ひ孫まで作ってくれた富士子（奥様）には頭が上がりません」と語ってくれました。

真金町に住み80年、地元を愛し、家族を愛し、そして下町の良さを落語に練りこみながら「落語は財産であり、掘り出して生かす、解りやすくして後世に伝える。」と篤く語ってくれた歌丸師匠にエールを送ります。



真金町第一町内会名誉顧問・横浜橋通り商店街名誉顧問。



これ皆様でめしあがってください

**気持ちが通じるまちづくり**  
(第3期南区地域福祉保健計画の新たな柱)

寿東部地区社会福祉協議会会長 木村 雅一

平成28年度から第3期南区地域福祉社会保健計画がスタートしました。平成22～27年度の第2期計画の①安心して子育てができるまちづくり、②地区社協の活動の浸透、③災害時や困った時の支え合いの3本柱に加えて、④健康づくりが新たな柱に加わり、4本柱で進めています。健康づくりの内容といたしましては、浦舟ケアプラザを会場とした各種体操教室・メタボ対策を含めた健康測定の開催・ウォーキング教室

及びウォーキングの開催・出張介護予防教室の開催・認知症サポーター養成講座の支援・盆踊り大会・健民祭・お西さま開催日の救護コーナーの開設となっております。

寿東部地区社協では、子育てサロン「サン・サンディ」広報誌「えん」、防災訓練、各種体験教室など色々ありますので、皆様の参加をお待ちしています。

**寿東部地区の活動を紹介**

**寿東部地区・民生児童委員協議会**

竹内 壽彦



民生委員制度・創設100周年PRパレード  
5月16日、横浜橋通りをパンフレットとティッシュを配りながら、区役所まで行きました。

**保護司会**

高木 正隆

保護司の活動は、非行や罪を犯した人の改善と更生を願い、社会復帰に向け支援していくことを目的としています。

主な活動は、「環境調整」と「保護観察」です。

刑務所や少年院等の矯正施設を出た後の改善更生を考える場合、その人がどのような環境で再生の道を歩めるかが重要であり、そのためにも、その人の引受先を調整する事が必要です。これが「環境調整」です。

物心両面で支援できる引受人との協力体制を構築する事が重要となります。

よく「環境が人を作る」とか、「環境と資質が相互に作用して人格が形成される」と言われます。その人が置かれている環境は犯罪の要因の一部であり、再犯を防ぐ意味でも良好な環境で社会復帰を目指す事が望ましいのです。

一方、「保護観察」は、対象者と面談を重ねながら

の「指導監督」と「補導援護」が目的で、次のような人を対象とします。

一号観察…家庭裁判所が保護観察処分を下した少年



ミニ集会の時 保護司の会長さんの講演

- 二号観察…少年院を仮退院した少年
- 三号観察…地方更正保護委員会より、仮出獄の許可を受けた者
- 四号観察…刑の執行を猶予された者
- 五号観察…婦人補導員在院者で、仮退院の許可を受けた者

保護観察は、「面接に始まり、面接で終わる」と言われるように、対象者に寄り添うことが大事です。しかし、観察期間は限定されています。社会復帰に向けて本人が努力し、こちらが本人に対して満幅の信頼を置くケースもあれば、心残りの場合もあります。

**更正保護女性会**

望月 時子

更生保護女性会は、過ちに陥った人達の更生を支えるため、お手伝いをしております。年会費を払い、ボランティア活動をしております。

寿東部地区には、13名の会員がおります。地区の保護司の方々と「社会を明るくする運動」の一環として、ミニ集会を行っております。桜まつり、南まつりの時等には、バザーを行い、又各町内会に標語のパネルを購入してもらっております。皆様より愛の募金に協力して頂き集まった寄付金を、更生保護施設にお届けしています。一年をとおして、施設に食事作りに行ったり、いろいろな行事を行って来ます。「美味しい食事をありがとう」と言われた時、今日も来て良かったとホッとするとときです。



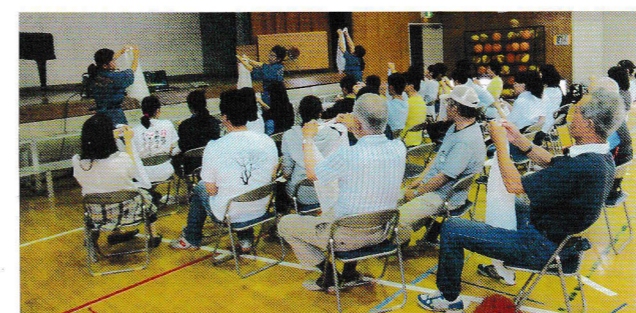
南まつりのバザーの風景

**青少年指導員協議会**

寿東部地区 地区会長 岡本 修司

寿東部地区青少年補導員は、寿東部10ヶ町より各町内1名、10名が県、市より委嘱を受け活動しています。県、市に於ける青少年指導員協議会をはじめ、毎月1回の定例会を行っています。その他に、1月ー連合餅つき。6月ー救急救命及びAED講習会。7月ー南まつり。8月ー南区ふれあいキャンプ。10月ー連合健民祭、南吉田小学校スポーツフェスタ。11月ーボイスオブユース、西の市防犯パトロールなど地域活性

と絆を深め、住み良い街づくりに貢献できるよう、今後も活動してまいります。今後とも、ご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



寿東部青少年指導員主催  
毎年行われている救急救命及びAED講習会の模様



南区青少年指導員協議会により南ふれあいキャンプ  
2泊3日の楽しいキャンプ!!

### スポーツ推進委員会

上村 幸市

寿東部地区スポーツ推進委員会は、10ヶ町 10名で活動しています。活動内容は、行政のイベント、各町内会の行事、連合町内会の行事のお手伝いをしています。

平成28年度は、

5月14日 世界トライアスロン大会

5月15日 第39回寿東部連合町内会ソフトボール大会主催

7月30・31日 第41回南まつり

8月5・6日 第11回寿東部連合町内会盆踊り大会

10月2日 南なんデー「親子でチャレンジ」

11月3日 南の丘トレールウォーキング

12月4日 第6回みなちランニングフェスタ

1月22日 第34回寿東部餅つき大会

2月11日 親子でチャレンジ

2月19日 第19回南区地区対抗グラウンドゴルフ大会

3月 南区子ども会交流スポーツ大会

等々、メンバー10名で、やりくりしてイベントに参加しています。

### 寿東部連合老人会

谷田川 浩

寿東部連合老人会で活動しているクラブは永楽町「永寿会」、真金町一丁目「にこにこ会」、真金町二丁目「真寿会」、高根町東「常盤会」、高根町西「高根クラブ」、白妙町四丁目白妙二部「長生会」の6クラブあり、男性206人、女性335人の計536人の会員で構成されています。

会長会を毎月最終土曜日、寿東部連合町内会館にて、南区老人クラブ連合会の理事会の報告を致します。各クラブとの意見の交換をして親睦を図っております。



### 婦人部会

高橋ミチ子

連合婦人部会は毎月第二火曜日に夜7時半より浦舟ヶアプラザのボランティアルームで行っています。

活動は主に

4月 桜まつり

7月 南まつり(2日間)

8月 連合盆踊り(1年おき)

10月 なんなんデー 健民祭等々を行っています。

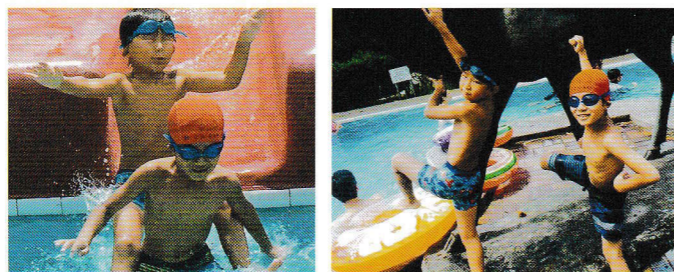
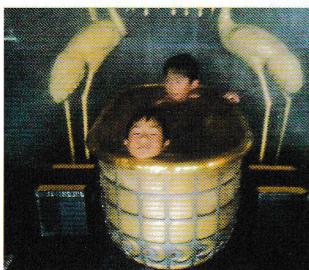
婦人部長会議の時は、和気あいあいとしていつも時間をオーバーしています。



### 子ども会

竹内 宏行

8月23日(火)、子ども会恒例の日帰りバス旅行が行われました。行先は千葉県の木更津三日月ホテルです。今年も大型バス2台で約90人の親子連れが参加しました。横浜から首都高、アクアラインを経由して1時間足らずで行けることもあり、朝から夕方までたっぷり遊べます。三日月ホテルには色々なプールやスパ、露天風呂などがあり、



お昼はバイキングの食べ放題と子どもはもちろん、大人も十分に楽しめる施設がいっぱいです。子ども達にとっては夏休みの楽しい1日になったことと思います。

子ども会のその他の活動として、各町内行事への参加はもちろんですが、連合町内会主催の盆踊り大会や健民祭、学校開放主催の餅つき大会など、年間を通じ

て多くの行事に参加し活動しています。各行事では子ども会の役員が実動部隊になることも多く、なくてはならない存在になっているのではないのでしょうか。

### 防犯指導員の役割

関口 武

私は前任者、中村宣吉氏から引き継ぎ、寿東部地区を任せられて早や4年となりました。任務は警察各所のイベントに関する参画と防犯に対するPRと、宣伝活動が主に行われております。しかし最近の犯罪で目に余る特殊詐欺にはこれ以上止める術が無い状態である。何故か？頑固になった70歳以上の年配者であり、それも女性の被害者が多いのが特徴なのです。

私達防犯指導員は、警察から、某月某日、一件犯罪があったとの報告のみです。詳細は知らされません。

出来る事はチラシによる宣伝活動なのです。無くそう！特殊詐欺！防ごう詐欺犯罪！と思いながら銀行と郵便局の前でチラシを配っているのです。



### 環境事業推進委員会

瀬戸ユキ子

此の役を受けてから早や十八年目に成りました。十年、十五年、賞状も頂きました。

春は桜祭り、夏は蒔田公園にて南祭り、秋は南センターで餅つき大会等。年間通して、楽しい行事が盛り沢山です。各イベント終了後には、大岡川のお掃除、又、街頭でのチラシ、ティッシュ配りのキャンペーンを行っています。何より楽しかったのは、推進委員の皆さんとの、日帰りバス旅行など、良き思い出です。



此の役員の仕事を通して朝早く通勤途中の方に、「何をしてるの」「お店もあるのにえらいね」と声をかけられ、地域の方々と交流が出来た事がよかったです。今後共、若い人達に引きついでもらえることを心から願っています。

### 保健活動推進委員会

宮本 春樹



5月10日 寿東部主催ウォーキング



8月21日 浦舟地域ケアプラザの納涼祭とコラボし、チェックを行う

### 家庭防災員

土屋富美枝

家庭防災員制度は、昭和43年に地域・職場等で自主的に活動が始まりました。昭和44年9月15日に活動を全市的にとの気運が高まり、昭和59年「家庭防災員」となりました。平成22年度までに19万人にな

ります。近年、自然災害が多く発生し「自助」・「共助」の重要性がますます高まってきました。

私は、平成9年に家庭防災員の委嘱を受け今年で19

年になります。その中で「三角巾講習会」や「心肺蘇生法とAEDの使い方」「防災DVD」等、防火・救急研修、災害時の「ポリ袋レシビ調理法」など普段の生活にも役立つ研修を受けることができました。

7月9日の真金町第一町内会の防災訓練に煙ハウス体験やハイゼックス袋で炊き出しなど、多くの家庭防災員が参加しました。

毎年11月に西の市のパトロールが消防署と共に火災予防を呼びかける活動を行っています。

10月19日に、防災講習会「災害時のやさしい日本語」を講師・岩田一成先生をお迎えし開催されました。地域的に外国の方が増えてきていますので、災害時は共に助け合い、協力しあえる、安心・安全な地域を目指して、これからも皆様と力を合わせてまいります。宜しくお祈りします。

指して、これから皆様と力を合わせてまいります。宜しくお祈りします。



### 子育てサロン『サン・サンディ』

板橋美智子

毎月（1月・8月はお休み）第2火曜日の午前中に子育て中のママの『ほっ！とひと息安心スペース！』を目指して、浦舟地域ケアプラザの多目的ホールにて、2歳児までのお子さまがいらっしゃる親子の皆さんと楽しく遊んでいます。

寿東部地区 子育てサロン  
**サン・サンディ**  
毎月第2火曜日 10:00~11:30  
(8月・1月はお休み)  
【場所】浦舟地域ケアプラザ1階 多目的ホール  
【対象者】0歳児~2歳児とその保護者  
【参加費】1組100円(飲物・保険料を含みます)



お問い合わせ先  
渡邊 真一 Tel 231-1907  
板橋 美智子 Tel 261-2343

おもちゃ遊びはもちろんのこと、日本昔ばなしのDVDを鑑賞したり、カンガルークラブのお姉さんのご指導による赤ちゃん体操で、和やかに子どもと一緒に体を動かしたりと、楽しいひと時を過ごして頂いております。

『サン・サンディ』はママ同士の情報交換の場、スタッフとのおしゃべり等を通しての気分転換の場となっております。

います。皆さんも笑顔あふれる『サン・サンディ』へ是非お出掛けください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

### 南消防団第2分団

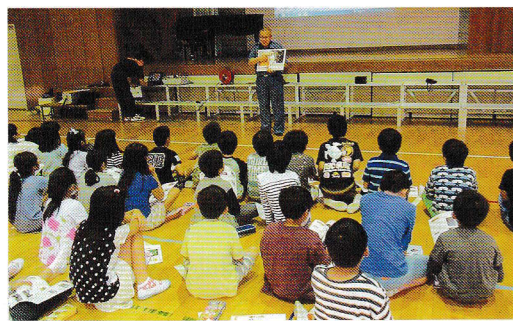
秋元 寛

南消防第2分団は3つの班があり、1班は万世・浦舟・高根・白妙、2班は真金・永楽、3班は中村地区連合町内会エリアを担当しています。

日々の活動は応急救護訓練、火災防御訓練、救出救護訓練等の実践訓練を行っています。

毎年7月に行われる、南消防団主催の夏季訓練会に於いて、平成28年度は、なんとわが第2分団が総合優勝を勝ち取ることが出来ました。また一昨年、南消防団女性声楽隊が創設され、南区内はもとより、横浜市のイベントにも参加し、広報活動をしています。

消防団員は、自分の仕事を持ちながら活動しますので、訓練に参加出来ない時もありますが、少しずつの積み重ねで習得しています。地区の皆様、是非消防団に入団して頂き、一緒に活動しませんか。ご連絡お待ちしております。連絡先：南消防署内 消防団係 (045-253-0119)



南吉田小学校 防災・防火教室にて



年末消防特別警備激励

# 大規模地震発生！その時あなたは？

11月5日（土）・南吉田小学校地域防災拠点・学校総合防災訓練開催  
地域・児童・保護者1400名参加

東日本大震災から5年が経ちました。大地震は、いつ発生するかわかりません。地震への備えはしてありますか。対処の方法を知っていますか。また、地域の皆さんが、共に助け合う心を持つことも大切です。その為にも、日頃から隣近所との縁「えん」を繋げていきましょう。

## こんなにありました！体験訓練ブース

社協ブースでは、「気持ちを通じ、まちづくり」の、のほり旗を掲げ、他国語の防災に関するパンフレットを配布しました。  
ありました！「えん」6号

避難者カード記入は1世帯で1枚です。年齢もネ。

レスキューボードって、頑丈に出来ているんだね。みんなで力を合わせて、ヨイショ！

下水道にトイレを直結しま〜す。そう、そう、上手だよ。  
6年生と一緒に、下水道直結トイレを作りました。子どもも大人と一緒に力を合わせればトイレを作る事が出来るのですね。

並んで下さ〜い。災害用の保存飲料水と、パンを配りま〜す。

三角巾って便利ね。たまに練習しないと忘れてしまうのよ。

備蓄庫の中の、点検、清掃。ホコリが溜まっているから、マスクをして…

児童に配布した袋の中に、南区自治会・町内会加入のパンフレットも入れられました。

消火器の前に並んで下さい。これから教えるから、しっかり覚えて下さいね。

皆さん興味津々、壊れたお家にいる人を、早く助けてあげて〜！

エンジンカッターで、鉄パイプを切っています。

体験車を待っている1、2年生の皆さん、起震車体験が出来ますよー。



## ハロウィーン風景



古代ケルト人の収穫祭と悪霊払いが起源のハロウィーン。「トリック・オア・トリート」(お菓子をくれなきゃいたずらすぞ)と子ども達がロケに言いながら家々を回る習慣が19世紀アメリカで始まりました。

日本でも仮装した若者が街にあふれるようになり、年中行事になりました。わが町2町内のハロウィーンの様子をご紹介します。



永楽町婦人部では、5年前から毎年ハロウィーンを楽しんでいます。婦人部会終了後、可愛いカチューシャを付けてお茶会をします。カチューシャだけの仮装ですが、心が弾む楽しい時を過ごしています。

(婦人部・山田婦人部長)



高根町西子ども会初のハロウィーンウォークを行いました。参加者総勢22名でカボチャの手下げを手に町内を回ってお菓子をいただきました。道行く人や訪ねたお宅で仮装をほめられ喜ぶ姿が見られ楽しいイベントになりました。(子ども会・赤松会長)

### 広報誌「えん」— 広報委員

清水 都

寿東部地区社会福祉協議会の事業として、広報誌「えん」第一号は7年前に創刊されました。その礎を作ってくださったのは、前地区協会長の中村宣吉さんです。編集委員は初版から携わっている4名を含めて、現在9名です。わが町は高齢人口はもとより、外国籍の住民も多くなっています。地域社会のつながり(えん)の大切さを知ってもらい、人々が孤立しない様に、地域をつなぐ情報誌として、役立てて行きたいと思えます。



#### 編集後記

寿東部地区では加入10ヶ町内会が協力して、社会福祉協議会をはじめとする16の委員会、協議会が活動しています。

各町内会行事がたて糸とすれば、委員会・協議会活動は横糸にあたります。町内会の枠組みを超

えて委員さんどうしの交流と団結は地域力を高めます。本号は多くの委員さん方の地域活動での活躍を紹介して、寿東部地区の団結と絆を高めることに寄与できるよう発信してまいります。

(浅野 正毅)

※歌丸桜の写真は、タウンニュース社の提供です。